

令和4年度通常総会が開催されました

当法人の通常総会が5月24日、ベップキッズこおりやま内セミナールームにて開催され、次の内容について審査されました。

第一号議案：令和3年度事業報告及び決算承認の件
第二号議案：令和4年度事業計画(案)及び予算(案)承認の件
第三号議案：役員改選の件 他

各議案とも、満場一致で原案通り可決承認され、通常総会は無事閉会致しました。
昨年度の報告につきましては、法人ホームページ上で公開しております。

認定NPO法人 郡山ベップ子育てネットワークHP

→【私たちについて】をご覧ください。

法人HPはQRコード（下部）、もしくは <http://pepnet.jp/>

NPO法人役員

■理事長 菊池 信太郎
■副理事長 高田 哲也
 菊池 亮介
■理事 太田 善雄
 佐藤 祐子
 小林 宇志
 今泉 壮規
 高橋 陽子
 野口 雅世子
 三澤 隆
■監事 伊藤 清郷
 町田 敦

令和4年度事業について

ベップキッズこおりやまは11年目、NPO法人も11期目となります。

新型コロナウイルスの心配が依然として続く中、昨年度は各事業感染症対策を行ったりzoom等の開催方法を検討しながら行ってきました。

今年度もより多くの子ども達とその家族に楽しんでもいただけるような遊び場づくりや、健やかに育つための成育環境づくりを目指し活動を続けてまいります。

今年度も皆様の変わらぬご支援ご協力をよろしくお願い致します。



お問合せ先 認定NPO法人 郡山ベップ子育てネットワーク



法人 HP



ベップキッズ
こおりやま HP



ベップキッズ
10周年 HP

〒963-8803 福島県郡山市横塚一丁目1-3

TEL：024-942-6777

FAX：024-942-6778

担当：木村

新しいPEP CREDOも
こちらに掲載
しています。

PEP Net 通信

認定NPO法人郡山ベップ子育てネットワーク会員向け広報誌

Vol. 39

2022年6月号

新年度を迎えて

コロナ前のPEP Kids Koriyamaの年間来場者数は30万人でしたが、昨年度は8万人とだいぶ減りました。人数は制限しながらも、子どもの遊びがより充実するよう、スタッフ一同様々な工夫をしながら運営を続けています。場内の余裕が出来た分、子どもはのびのびと動き回ることができ、遊具で遊べる機会も増えました。そして何よりプレイリーダーと関わる時間が増え、むしろ遊びの質（内容）はコロナ前より充実しています。

昨年の10周年記念の際、「日本一元気が生まれる遊び場」と新しいコンセプトを掲げました。スタッフ一同目標に向かって、子どもとその保護者、地域に元気を届ける活動を続けていきます。今後ともご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

理事長 菊池 信太郎

2021 Topics

①ベップキッズこおりやま10周年！

12月23日に10周年記念セレモニーが行われ、たくさんの方々にお祝いでいただきました！
ベップキッズの守りごと「PEP CREDO（ベップクレド）」もリニューアル！
年度中に開催された「36の動きスタンプラリー」などの特別イベントも盛り上がりしました。子どもたちの成長を願う原点に立ち戻り、気持ちを新たに活動を続けてまいります。



②ベップアクティブ リニューアル！

2月1日に、PEPアクティブ場内のハンギングエリアがリニューアルしました！
大きな子向けだったこれまででは遊べなかった子どもたちも興味津々で、新しい遊びにチャレンジしてくれています。



10th anniversary
PEP Kids Koriyama
since 2011

PEP kids koriyama NEW CREDO
PEP kidsは子どもの「あそびたいっ！」を全力サポートします！

子どもは「あそびたいっ！」という気持ちで遊ぶことが、成長の原動力です。子どもは「あそびたいっ！」という気持ちで遊ぶことが、成長の原動力です。

子どもは「あそびたいっ！」という気持ちで遊ぶことが、成長の原動力です。子どもは「あそびたいっ！」という気持ちで遊ぶことが、成長の原動力です。

子どもは「あそびたいっ！」という気持ちで遊ぶことが、成長の原動力です。子どもは「あそびたいっ！」という気持ちで遊ぶことが、成長の原動力です。

子どもは「あそびたいっ！」という気持ちで遊ぶことが、成長の原動力です。子どもは「あそびたいっ！」という気持ちで遊ぶことが、成長の原動力です。

子どもは「あそびたいっ！」という気持ちで遊ぶことが、成長の原動力です。子どもは「あそびたいっ！」という気持ちで遊ぶことが、成長の原動力です。

子どもは「あそびたいっ！」という気持ちで遊ぶことが、成長の原動力です。子どもは「あそびたいっ！」という気持ちで遊ぶことが、成長の原動力です。

子どもは「あそびたいっ！」という気持ちで遊ぶことが、成長の原動力です。子どもは「あそびたいっ！」という気持ちで遊ぶことが、成長の原動力です。

子どもは「あそびたいっ！」という気持ちで遊ぶことが、成長の原動力です。子どもは「あそびたいっ！」という気持ちで遊ぶことが、成長の原動力です。

令和3年度 事業報告

調査研究事業

調査方法

2021年5～6月 質問紙調査（郡山市委託事業として）
郡山市内の保育所・幼稚園・小学校・中学校
有効回答数 27,397名（回収率90.0%） 昨年度比1,898名増

主な調査結果・検討事項

- ・コロナによる総運動時間について、組織的スポーツ活動が身体活動の中心であった小中学生は2020年度に比べ回復傾向だが、未就学児は非活動的な習慣が形成されている可能性がある。感染対策を実施した上で個人でも楽しみながら身体活動を実施できるような内容や、家族でも実施できるような内容の運動を実施していくことが重要になると考えられる。
- ・食事の状況について、昨年度増加した共食の割合の減少をはじめとし、食事時間や内容にも変化が見られた。また、食事バランスの悪い群は良い群に比べて共食の割合が低いという特徴も見られ、子どもたちの現状を把握し実践に結び付けていくことが望まれる。
- ・これまでの調査結果の推移から肥満傾向の子どもの生活習慣・体力の変遷や、排便状況が健康や体力に与える影響についても検討されている。

居場所作り事業（PEP Kids Koriyama）

昨年12月23日に10周年を迎えました（裏面参照）。
各エリア、換気・消毒作業をこまめに行うなど感染症対策を行ないながらより多くの子どもたちに楽しんでもらえるよう活動を行いました。
セミナー室ではプレイヤー主体のイベントも開催され、普段のアクティブ場内・セミナー室とは違う体験ができました。
（今年3月に発生した福島県沖地震と、4月にはコロナウイルスの影響で一時的に休館を余儀なくされた時期もありましたが、現在は復旧しております。）

年間利用者数

PEPアクティブ	74,505名	昨年度比 16,668名増
PEPキッチン	8,629名	昨年度比 5,072名増
セミナーイベント	120回実施、1,734名	昨年度比 721名増

利用者の声（セミナーイベントでのアンケートから）

緊張していたけど、最後は笑顔で終わりました

コロナ禍で出かけるきっかけ、遊ぶ場所が少ないのでイベント嬉しい

毎年参加させてもらっていてこどもの成長過程がわかり楽しいです。

休日を母と子で過ごすことが多いので、こういったイベントがあると楽しく体も動かして同年代の子と交流もできありがたいです。

保育園の行事等もことごとく中止になる中、このような行事に参加出来て良かったです。

心のケア事業

遊び場内での臨床心理士による子育て相談会・個別相談会

実施回数 45回 利用者数 143名

遊び場内での相談では子どもたちが自然に遊ぶ様子を見ながら行われ、その内容は発達や家庭・保育環境に関するものが多く聞かれました。中にはコロナ禍でのストレスに起因するような現代特有の悩みも寄せられ、継続した支援の必要性が感じられました。

身体のカケア事業

食育イベント（PEPキッチンの一部として開催）

実施回数 2回 利用者数 大人 14名、子ども 18名

外部講師をお招きし、出汁について学びながら手打ちうどんを作りました。特別イベントは毎回人気のため、今年のイベントでは初めて抽選による予約制を導入しました。各所でイベントが制限されている中、より利用者の皆様が参加しやすい開催方法を今後も検討します。

スタッフによる食育イベント

「野菜でビンゴやってみっぺ！」

利用者数 大人 9名、子ども 9名

2～3歳の子ども達が集まり、読み聞かせやビンゴゲームを通して野菜に興味を持って楽しい時間を過ごしました。



人づくり事業

PEP Up講習会

実施回数 6回 利用者数 57名（郡山市委託事業として、zoom開催）

市内保育関係者・プレイヤー対象に、ミニレクチャーと運動実技指導が行われました。

親子運動遊び

実施回数 2回 参加親子 10組 29名（郡山市委託事業として、zoom開催）

東京・山梨うごきづくり研究会の先生方指導の下、新聞紙や手遊びなど、コミュニケーションをとりながら楽しんでいただきました。